Mac を TAINS に接続する場合の申請について

工学部金属工学科　遠藤　守
endo@material.tohoku.ac.jp

1　TAINS に network 機器を接続するにあたって

Mac などの Network 機器を Ethernet で TAINS に接続する場合は，TCP/IP 接続をするしないにかかわらず「TAINS 利用申請書」を提出する必要があります。例えば，「EtherTalk しか使わない！」という場合でも申請書を提出してください。未提出の方は，速やかに提出して下さい。また「TCP/IP 接続する！」という場合はあらかじめ IP アドレスを取得する必要があります。なお，IP アドレスの取得および提出手続きは学部や学科によって異なるので，最寄りのネットワーク管理者に相談してください。最寄りのネットワーク管理者が分からない場合には，世話部局（ 大計センターネットワーク掛，内線 3659 ）に問合せてください。この申請は，特に TAINS で問題が発生した場合に，問題のある network 機器を同定するために必要不可欠ですので，かならず提出してください。また，申請書を提出するまでは決して network 機器を TAINS に接続しないでください。また，network 機器の接続方法や設定方法がよく解らない場合は，network に詳しい人や業者に聞いてから作業を行ってください。 TAINS 利用研究会 AppleTalk グループ <appletalk@tohoku.ac.jp> でも，質問や相談を受け付けております。

2　注意事項

2.1　出荷時アドレスについて

申請書には，出荷時アドレス (MAC address) を記入するところがありますが，この出荷時アドレスは以下の方法で確認してください。 (Ethernet card によっては，ethernet card の基板もしくはその説明書に記入してある場合があります。) MacTCP を install してある場合はコントロールパネル書類の MacTCP を選択します。この時，MacTCP の設定 window の右上に Ethernet(地球をかたどった) のアイコンが見えます。このアイコンを option key を押したままマウスでクリックすると，アイコンの下に，12 桁の英数字 (16 進数) が現れます。これが，出荷時アドレスです。また MacTCP の他にも

GetMyAddress や NCSA Telnet, Apple LAN Utility 等のソフトでもこの出荷時アドレスを知ることが出来ます。

2.2 その他のネットワーク機器を TAINS に接続する場合

Mac 以外の network 機器，例えば router や bridge そして ether print 等を TAINS に接続する場合も，TAINS 利用申請書を提出する必要があります。また，HUB や出荷時 address を持っていない bridge 等を接続する場合は TAINS 拡張計画書を提出する必要があります。

2.3 Router を TAINS に接続する場合 (AppleTalk Zone network 番号の取得)

AppleTalk Internet Router および FastPath などの Router を TAINS に接続する場合は，TANINS の利用申請とは別に，TAINS 利用研究会 AppleTalk グループから AppleTalk Zone の network 番号を発行してもらってください。

2.3.1 Network 番号取得申請書式

以下の書式で必要事項を記入し，TAINS 利用研究会 AppleTalk グループ `<appletalk@tohoku.ac.jp>` まで，電子メールで申請して下さい。

(1) Machine: 例えば SE/30

(2) Ethernet Card: 例えば Asante MacCon3 IIsi

(3) IP Address: 130.34.xx.xxx (xxx.xxx.tohoku.ac.jp)

(4) MAC Address: xx:xx:xx:xx:xx

(5) Router: 例えば Apple Internet Router

(6) Zone name: hogehoge (Zone name は希望する名前を記入して下さい。)

また，Apple IP gateway を使用している場合は，確保してある連続した IP address を以下のように記述して下さい。

(7) IP Address for routing: 130.34.xxx.yyy - zzz